

# トピックス



**第25回 永遠の平和を願って 平和の都市の楽しい集い**  
 3月15日、銀座ブロッサム(中央会館)で「平和の都市の楽しい集い」が開かれました。当日は、第36回日本アカデミー賞で最優秀音楽賞を受賞された川井郁子さんと、NHK交響楽団のメンバーにより、弦楽合奏が披露され、その流麗な調べが来場者を魅了していました。

## 中央区民文化財

### 新たに1件を登録、1件を指定

区では、郷土の文化財として保護する必要があると認められたものを「中央区民文化財」として登録し、区民文化財の中から特に重要なものを「中央区指定文化財」として指定しています。なお、平成二十五年度は四月一日付で一件を登録、一件を指定し、「中央区民文化財」は登録九十件、指定四件になりました。

#### 登録種別

区民有形文化財(建造物)  
 所在地 京橋2-16-1 清水建設(株)

#### 所有者

清水建設(株)

#### 概要

清水建設(株)の本社社屋二階に展示されている本資料は、明治七年(一八七四)に清水店(清水建設(株)の旧称)二代清水喜助が設計・施工を請け負って日本橋駿河町(現在の日本橋室町二丁目1番地)に建設した為替バンク三井組の裝飾部材です。



▶為替バンク三井組柱頭

本資料は、明治初期の希少な擬洋風建築の遺物であり、建物解体後も奇跡的に残されて保存が図られてきたものです。建物の部材ではありませんが、西洋建築の造形意匠を忠実に模した木造の裝飾柱頭の形態が整っており、明治初期の工匠の西洋建築に対する知識と高度な木造建築の技術の一端がうかがえる貴重な資料です。

ランダ部分を支えていた列柱の柱頭部にあたる遺物で、樫材を用いた部材です。形状は華麗で優美なアカンサスの葉飾りが彫刻されたコリント式の柱頭で、平面は八角形をなしたものです。

本資料は、明治初期の希少な擬洋風建築の遺物であり、建物解体後も奇跡的に残されて保存が図られてきたものです。建物の部材ではありませんが、西洋建築の造形意匠を忠実に模した木造の裝飾柱頭の形態が整っており、明治初期の工匠の西洋建築に対する知識と高度な木造建築の技術の一端がうかがえる貴重な資料です。

#### 指定種別

区指定有形文化財(考古資料)  
 所在地 明石町12-1 郷土天文館

#### 所有者

郷土天文館



▶江戸三座入場券(右から中村座土間札、森田座切落札、市村座切落札)

#### 所有者 中央区

#### 概要

本資料は、日本橋二丁目遺跡、京橋二丁目遺跡、日本橋一丁目遺跡から出土した江戸時代中期における市村座、森田座、中村座の木製の歌舞伎入場券です。

市村座、森田座、中村座は、江戸三座と呼ばれた官許の芝居小屋です。寛永元年(一六二四)に猿若座(後の中村座)が補宜町(日本橋堀留町一丁目あたり)に、寛永十一年(一六三三)に村山座(後の市村座)が堺町(日本橋人形町三丁目あたり)に、万治三年(一六六〇)に森田座が木挽町五丁目(銀座六丁目あたり)にそれぞれ創設され、その後、江戸三座は天保十三年(一八四二)天保の改革により浅草の猿若町へ移されるまで、その発祥から中央区内において興行していました。

現在、江戸三座の入場券において、三座とも揃っているのは中央区の遺跡で出土したもののみです。本資料は、我が国を代表する文化である江戸の歌舞伎の芝居小屋が中央区で発祥し、直接関わる考古資料として極めて重要です。

※問合せ先  
 郷土天文館「タイムドーム明石」  
 ☎(3546)5537

#### お詫びと訂正

「区のおしらせ 中央」三月十一日号に誤りがありました。お詫びして訂正します。  
 八頁「平成24年交通事故発生状況」十三行目  
 誤 八万二千人を超える人が  
 正 八十二万人を超える人が

## ふれあい 広場

### 祖父母との交流を大切に『孫育て』の勧め

核家族化や、出産後も仕事を続ける女性の増加、地域社会の希薄化などにより、現代の日本の子育ては昔に比べて孤立化しているといわれています。

区内には、祖父母世代と子どもたちの絆を育み、子どもたちが健やかに育つ社会づくりを目指して活動しているNPO法人『孫育て・ニッポン』という団体があります。

『孫育て・ニッポン』は全国各地で『孫育て』や『地域の子育て支援』に関する講演会やセミナーを開催していて、区内では子ども家庭支援センター「きらら中央」でも孫育て講座を開催しました。

今回は、理事長の棒田明子さんにお話を伺いました。

この活動を始めたきっかけについて伺うと、ご自身が出産して子育てをする中で、よく思い出したのが、子どものころ同居していたおばあちゃんと一緒に遊んだことだったそうです。また、一方で、子育てをめぐるトラブルの多さが気になったという棒田さん。「授乳や泣いたときの対応



▲「孫育て・ニッポン」理事長の棒田明子さん

「子はかすがい」という言葉がありますが、現代は「孫はかすがい」なんです。孫を通じて世代間で交流を持ち、良い関係が築ける、そう考える」と力強く語ってくれました。

最後に「子どもたちが健やかに育つ社会は、子育て世代はもちろん、高齢者にも優しい社会です。最初はあいさつだけで良いんです。地域の方とつながりを持つことが大切ですよ」と、地域の皆さんに向けてメッセージをいただきました。

## 出産支援タクシー利用券

### 金額改定のお知らせ

妊娠している方に対し贈呈している出産支援タクシー利用券について、次のとおり金額を改定します。

**改定金額**  
 三万円分から一万円分に改定  
**改定時期**  
 4月1日(月)  
**経過措置**  
 平成二十五年三月二十九日(金)までに母子健康手帳

の交付を受けている方については、平成二十五年六月二十八日(金)までに申請すれば、三万円分のタクシー利用券を贈呈します。ただし、平成二十五年三月三十一日以前から申請時まで区内に住所を有している方に限りです。

※問合せ先  
 子育て支援課子育て支援係 ☎(3546)5350